

日本学術会議公開シンポジウム



ICT(情報通信技術)の将来展望と 課題解決に向けて

— 尖った人材をいかに育て、イノベーション創出につなげるか —

第21期電気電子工学委員会からの提言「21世紀における電気電子工学のあり方と果たすべき役割」を受けて、ICT分野において、いま私達はどの行動すべきか、社会から何を期待されているか、特に、尖った人材をいかに育て、イノベーション創出につなげるかの観点から議論することを目的に本シンポジウムを開催します。聴講を歓迎いたします。

日時:平成26年4月30日(水) 13:00~17:30

場所:日本学術会議講堂 定員:先着300名

主催:電気電子工学委員会

共催:電子情報通信学会東京支部(予定)、YRP研究開発推進協会

協賛:映像情報メディア学会、日本バーチャルリアリティ学会

後援:IEEE東京支部(予定)、電子情報通信学会(予定)

プログラム

開催挨拶 (13:00~13:10) 吉田 進 (京都大学・特任教授)

講演 (13:10~15:10)

”なぜいま「尖った人材」や「高度人材」が必要とされるのか”

井筒 雅之 (早稲田大学・客員教授)

”初島会議からの提言:コンセプター人材を中心として”

森川 博之 (東京大学・教授)

”慶應義塾大学SFCにおける人材育成とキャンパスカルチャ”

徳田 英幸 (慶應義塾大学・教授)

パネル討論 (15:25~17:25)

”尖ったICT人材をいかに育て、イノベーション創出につなげるか”

コーディネータ 青山 友紀 (東京大学・名誉教授)

パネリスト

井筒 雅之 (早稲田大学・客員教授)

森川 博之 (東京大学・教授)

徳田 英幸 (慶應義塾大学・教授)

河野 隆二 (横浜国立大学・教授)

鳥澤 健太郎 (情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所・室長)

豊田 建 (富士通人材採用センター・センター長)

閉会挨拶 小柴 正則 (北海道大学・特任教授)

●参加ご希望の方は、企画担当の通信・電子システム分科会幹事 大柴小枝子(京都工芸繊維大学・教授) optlab@kit.ac.jp までメールでお申込みください。

なお、定員を超えた場合などは参加をお断りすることがありますが、特に返信がない場合は参加可能とご判断いただき、当日会場へお越しください。

